



千葉県版  
NO. 394  
2021年4月15日

発行所  
治安維持法犠牲者  
国家賠償要求同盟  
千葉県本部  
〒262-0032  
千葉市花見川区  
幕張町4-524-2  
千葉民医連  
事務センター203  
電話  
043-215-7521  
FAX  
043-215-7522  
「千葉県版」編集部  
連絡先  
七里一司  
電話・FAX  
047-314-8714

### 治安維持法犠牲者千葉県関係者名簿を調査する編集委員

1月24日、同盟中央本部で36巻ある「特高月報」から千葉県関係者をコピーする作業をしました。編集長の玉川寛治さんが、事前に何巻の何ページに誰が載っているか調査してありましたので作業はスムーズに進みました。写真は編集委員、右から小松敦、玉川寛治、細沼敬二、藤田廣登、七里一司の各氏。

(写真撮影は、当日手伝ってくれた植村恵美子さんです。文は七里)

『名簿』を、日本共産党創立百周年を記念し、来年5月に出版することを旨として、作業が始められました。

昨年11月15日編集部員全員で、中央本部所蔵の『特高月報』(復刻版)から千葉県関係者約160名をコピーしました。

『特高月報』は、内務省警保局保安課が昭和13年から19年まで、毎月極秘版として発行し



治安維持法犠牲者  
千葉県関係者名簿  
編集委員会編集長  
玉川寛治

### 『治安維持法犠牲者 千葉県関係名簿』 編集作業が 始まりました

ていたものです。

記載内容は、検挙府県名、氏名、検挙時年齢、検挙日、起訴日、起訴事実、本籍、組合関係、学歴、職業、備考です。『名簿』作成の基礎資料です。

維持法同盟は毎年、①国が治安維持法は悪法であったことを認めること、②国が治安維持法犠牲者に謝罪し賠償を行うこと、③国が治安維持法による犠牲の事実を調査し、その内容を公表すること等を内容とする「治安維持法犠牲者国家賠償法」の制定を求めて国会請願を行っています。

『名簿』出版は、維持法同盟の要求を実現するために、欠くことのできない事業です。

『特高月報』に続き、『思想月報』の「千葉県関係者」をすべてコピーする作業があります。『思想月報』を所蔵している千葉大学図書館はコロナのために、学外者の閲覧を許可していません。一日も早くコロナが終息することを願わずにいられます。

『名簿』作成のためになる資料を編集部提供してください。

### 治安維持法同盟

千葉県本部

事務局から

3月15日、第7回県本部理事会が開かれました。理事会で審議された議案と報告事項は次の通りです。

理事会は、冒頭、15日に開かれた中央本部三役(リモート)会議の報告が、小松実会長からされました。

#### 1、中央三役会議報告

・同盟運動の二極化傾向、活動の「引きこもり」現象が広がっている一方、コロナ禍の困難の下でも、活動を前進させている県もある(千葉、秋田、兵庫、山形、奈良)。

・会員数は、現在16440名(2019年より43名増、うち千葉県は20名増)。新支部結成は7支部。

・今回の国賠署名国会議員紹介者数は、117議員(衆院76、参院41)。

・青森県五所川原市議会で、「治安維持法犠牲者国家賠償法の制定について国への意見書の提出に関する請願」が、8年がかりの取組みで採択された。

・「コロナ禍に打ち勝ち衆議院総選挙等勝利のための同盟躍進期間」が提起された。(4月1日から5月31日)。

・国会請願行動は、5月12日(水)に予定されているが、コロナで今回も首都圏中心の取り組みになる可能性が高い。

・国賠同盟の全国大会(5月予定)、全国女性交流集会是(10月24、25日予定)、いまのところコロナで開催できる見通しがたない。

・小松実会長、千葉県の取り組みを報告。

#### 2、会員拡大

▽県本部の自主目標450名まで28名。5月県本部総会まで目標を達成させるために、対

象者をあげて取り組む。

#### 3、国賠署名

▽自主目標6000筆に対し、3月1日現在の到達は1610筆。

▽県本部は、署名を依頼した団体を訪問し署名集約を行う。支部や地域でも依頼した団体の集約をする。また、会員の署名集約を激励し前進させる。

#### 4、映画「伊藤千代子の生涯」

千葉県実行委員会

▽2月24日、4者の出版記念講演会の第3回実行委員会を開催し、この実行委員会を映画の第1回実行委員会として発足させることを確認。

▽第二回映画実行委員会は、3月29日に行う。

#### 5、財政

▽小松敦事務局長(会計兼任)から、会費の納入状況と特別会計の報告がされた。

(次ページにつづく)

### 同盟員拡大

3月は、拡大9名、退会9名  
で会員到達は422名

・3月24日、旭市 名平 弘 4筆  
・3月24日、流山市 高野とも 2筆  
・3月24日、千葉市若葉区 今野一成 10筆

・3月25日、柏市 藤田廣登 15筆  
・3月30日、福島市 岡崎 馨 10筆  
・3月30日、全労連 全労連 29筆

### 国会請願署名

署名数1761筆

(4月1日現在)

つぎに掲載させていただく方は、3月11日以降に返送して下さった方々です。ご協力ありがとうございました。

(敬称略)

- ・3月11日、明乳争議団 15筆
- ・3月11日、年金者組合千葉県本部 56筆
- ・3月11日、東葛病院 戸倉 5筆
- ・3月24日、松戸市 千田優子 10筆

### スノーフレイク



この時期、よく見かけます。白いスズランのような花で、下向きに咲き可愛らしい。水仙に似たりと似た葉で、群生していると、これまた見ごたえがあります。3月中旬から1花茎に1〜4個の花を咲かせます。その後、5月下旬には地上部が枯れて休眠に入ります。

ヒガンバナ科の植物の1つだそう、和名は、大待雪草(おおもち・ゆきそう)、鈴蘭水仙(すずらん・すいせん)といひます。



(写真と文は、七里一司)

花期は春で、花弁の先端には緑の斑点があります。スノーフレイクは可憐な花姿ですが、性質はとも強く、数年間は植えっぱなしでも問題なく開花するそうです。

### 房総



黙っていないで声をあげよう。

◆①女性蔑視発言をした森喜朗東京五輪・パラ競技大会組織委員長は、国内外の厳しい批判の前に辞任しました。②「#検察庁法改正案に抗議します」のツイッターは、数百万を記録、法案は成立不能に追い込まれました◆声をあげれば、小さな声でも大きな山だつて動かすことができる◆他者弾圧に「無関心であつてはいけない」と語り続けたドイツの牧師、マルティン・ニーメラー。「ナチスが最初に共産主義者を攻撃したとき私は声をあげなかった...そして、彼らが私を攻撃したとき、私のために声をあげる者は、誰一人残っていないかった」◆彼が語る言葉は弾圧を受けた被害者としてのものではなく、弾圧を容認・黙認し、その結果、加担する者になつた加害者としての罪責の告白でした◆歴史の苦い経験を生かそう。黙っていないで声をあげよう。そうすれば未来は輝く。(七)

### 6、報告事項

(前ページにつづく)

▽3月15日、第3回治安維持法犠牲者千葉県関係者編集委員会を開き、「特高月報」の千葉県の犠牲者記録のパソコン入力作業を編集委員で分担して行うことを決める。

▽県版「不屈」4月号の編集内容について、七里一司副会長(編集担当)から提案がされた。

### 7、4月、5月の二役会、理事会、

「不屈」発送、編集委員会の会議日程

▽三役会は、4月13日(火)、5月11日(火)、午後1時から。  
▽理事会は、4月20日(火)、5月17日(月)、午前10時30分から。

▽「不屈」発送は、4月13日(火)、5月11日(火)、午前10時30分から。

▽「治安維持法犠牲者千葉県関係者名簿編集委員会」は、4月20日(火)、5月17日(月)、午後1時から。



# 第48回千葉県本部総会までに、 会員450名の自主目標達成を

治安維持法同盟千葉県本部事務局長  
小松 敦



3月11日に行われた中央本部三役会議は、「コロナ禍に打ち勝ち衆院議員総選挙勝利のため、同盟躍進期間」を提起し、5月31日までに会員拡大の自主目標達成を呼びかけました。この提起は、千葉県本部が5月に予定している総会と時期を同じくし、県目標である450名を何としても達成したいと思えます。

菅政権が誕生して半年。最大の課題であるコロナ対策は「後手」「戦略がない」と批判され、GOTOで感染拡大。菅首相が主導したのは学術会議の任命拒否。総務省の接待問題では、利害関係のある相手と何度も会食。国会ではいい訳にならない答弁に終始し、相手方の説明と食い違

と「記憶がない」「記録も残っていない」と。安倍政権下で散々見た森友や加計、桜疑惑とまったく同じ光景です。秋までに行われる総選挙は、こんなおもてなし政治を変えるチャンスです。

千葉県同盟は、1月の「伊藤千代子出版記念講演会」で8名が入会するなどの成功を納め、女性部の結成や東葛支部の設立など新たな活動に踏み出しています。

会員拡大でも昨年9月の総会後13名の退会がありました。31名の入会で現在(3月1日)422名という最高の峰を築いています。



治安維持法同盟  
東葛支部長  
竹内 壮一

## 東葛支部長 就任の挨拶

2月8日柏市での国賠同盟東葛支部設立総会で支部長に就任しました。千葉県の会員の皆さんにひと言「挨拶いたします。今年は治安維持法が制定されてから96年、ポツダム宣言により治安維持法が廃止されてから76年、しかし現自公政権は治安維持法の悪法性を認めず、犠牲者への謝罪も拒否しています。こうした中で、国賠同盟の活動は重要です。また東葛支部、会員は多くあ

ています。残された2ヶ月で28名の純増で自主目標を達成しましょう。

## ジェンダー後進国 からの脱却へ、

### 総選挙で決着を



治安維持法同盟  
千葉県本部会長  
小松 実

日本のジェンダーギャップ指数は153か国中121位。世界から大きく遅れてしまいました。

実は、1996年、法相の諮問機関である法制審議会は、家族法の大規模直しを含む民法改正要綱を答申しました。そこには、婚外子の相続差別の解消や女性の再婚禁止期間の縮小、婚姻年齢の男女18歳への統一と並んで、選択的夫婦別姓制度の導入が盛り込まれていました。今から25年も前のことです。

その後、ほかは法改正が進みましたが、選択的夫婦別姓制度

だけが残されたままです。

家族法学者で立命館大学教授の二宮周平さんは、「現行の夫婦同氏制度は、家長長制に直決する制度です。これを壊すものから、家制度的家族観、性差別役割分業的な家族観を持つている人たちにとって、私たちの牙城が崩れかねないので強硬に反対するのです」と指摘します。

森喜朗オリパラ組織委員会会長の女性蔑視発言が大きく怒りを呼んで辞任に追い込まれました。後任に橋本聖子オリパラ担当相が就任、そして、橋本聖子氏の後任として、丸山珠代氏が男女共同参画担当大臣兼オリパラ担当大臣に任命されました。しかし、これほどふさわしくない人事があるでしょうか。丸川氏は、自民党有志の国会議員50人のうちの一人として、「夫婦別姓導入を求める意見書に反対するよう求める」文書を地方議員に出した人物。戦前の家

## 「宮本顕治氏の激励メッセージ」 を掲載するにあたって

— 編集部 —

治安維持法犠牲者であり、日本共産党の書記長、委員長、議長を歴任した宮本顕治氏が、生前、国賠同盟に「激励メッセージ」を寄せました。同メッセージは、国賠同盟中央本部発行の「不屈」2007年9月15日(399号)に掲載されましたが、同盟活動を進める上で大変参考になる内容ですので本紙でも掲載させていただくことにしました。

家長制に直結する家族観に侵されているような人物が、男女共同参画大臣だというのは、これはもうブラックユーモアでしかありません。

決着は、総選挙で、政権交代でつける以外にありません。

## 宮本顕治氏の 激励メッセージ

「治安維持法下で最もよく闘ったのは共産主義者であった。これは紛れもない歴史の事実である。」

しかし、治安維持法の弾圧の犠牲者には、社会民主主義者もいれば、宗教者もいれば、学者、文化人、演劇人、教育者、工場で働いていた労働者も、小作争議に加わった農民もいた。数十万人という国民が特高警察に引つ張られ、拷問され、暴力を受けた。その過程で、挫折した人々も多数いる。

治安維持法犠牲者には、多様な思想信条の潮流がある。これらすべての人々の蹂躪された人権の回復が治安維持法犠牲者国家賠償要求同盟の重要な目的のひとつである。同盟は、自ら大衆性と柔軟で原則的な正しい政治性が求められる」

### 『飯島喜美の不屈の青春』の読後感

玉川寛治

匿名の「外房の読者」  
(70才男性)より

うれしい便りが県本部に届きました。鳩居堂の便箋に美しい文字で書かれています。全文を紹介いたします。お札の手紙を差し上げたいので、ぜひ住所とお名前をお知らせください。

千葉県美浜区幸町  
215108  
玉川寛治



故・伊藤次男さん

#### 岡崎馨さんの 小松敦県本部事務局局長宛の「手紙」と、松鎌支部事務局長伊藤次男さんの告別式での「お別れの言葉」を掲載するにあたって

国賠同盟松戸鎌ヶ谷支部員であった岡崎馨さん(現在・福島県同盟員)から、小松敦県本部事務局長に手紙が届きました。手紙には伊藤次男さん(松鎌支部事務局長)の告別式の際の岡崎さんの「お別れの言葉」が同封されていました。  
今回、岡崎さんの承諾をいただき、「手紙」と「お別れの言葉」を掲載させていただきますことにしました。

「今手元に二〇一八年六月二十二(水)の朝日新聞の飯島喜美さんの記事があります。機会があつたら玉川先生のの本を読んでみようと思っております。このたび購入しました。戦前・戦中の過酷な時代に若くして生命を理不尽にも奪われた彼女の生涯を考えるとかわいそうでなりません。  
先生の著作の百二十ページに御宿町の御宿霊園に顕彰碑が建立されているということ先日訪ねました。御宿霊園は自宅の近くです。ひととき大きな石碑が立っていてお花が供えられていました。私も歴史の歯車を逆転させないように尽力したいと思っております。  
先生のご健康をお祈りします。」



### 岡崎馨さんから 小松敦さんへの「手紙」

春のお彼岸も過ぎて、いよいよ春本番の季節を迎えました。お花見のシーズンですが、コロナ禍にあつては、私たち高齢者は、自粛するのが一番の安全で安心なことなのかと思っております。庭先の花々を見ながら毎日を過ごしています。

以前に小松様からお手紙を頂きました。さる3月の19日(金)福島県同盟の事務局長目黒様にお会いをしまして、今までの経緯を説明しまして無事に福島県同盟への転籍手続きを済ませましたのでご報告します。今までは、今は亡き伊藤次男さんの関係で千葉県同盟に在籍させていたいただきました。この間、沖縄・宮古連帯の旅にもご参加させていただきました。また機関紙「不屈」の千葉県版をご愛読させていただきました。感謝の気持ちでいっぱいです。千葉県版の機関紙は内容が濃くて、素晴らしいです。とてもとて

### ぶらり散歩 探検家・間宮林蔵の墓を訪ねる

伊能忠敬から測量術を学び、樺太(サハリン)全土を探検して、樺太が離島であることを発見した間宮林蔵の墓が、江東区平野の本立院墓地にあると聞いて訪ねました。

墓は、都営大江戸線・東京メトロ半蔵門線の清澄白河駅から8分のところにありました。

江東区教育委員会の説明版によると「文化5年(1808)幕命により松田伝十郎とともに樺太を探検した林蔵は、翌年7

写真左は、間宮林蔵、下は、林蔵の墓



月2日、單身樺太からシベリアへ渡つて沿海州に入り、黒竜江(アマール川)をさかのぼりデレンに達しました。この15ヶ月間におよぶ探検で、樺太が島であることが明らかになりました」とあります。海峽は間宮海峽(タタール海峽)と名付けられました。林蔵は、江戸時代後期、元武家将軍家御庭番を務めた役人であったそうです。安永9年(1780)常陸国筑波郡上平柳村(茨城県つくばみらい市)で生まれ、天保15年(1844)に深川蛤町で没しました。

(写真と文は七里一司)

も勉強になり、勉強させていたいただきました。

「故伊藤次男さんを偲ぶ会」も2021年2月15日号で同盟の松戸鎌ヶ谷支部長高橋妙子様の記事を拝見しました。改めて伊藤さんが皆さん誰からも親しまれて活動していたことを感じ取ることが出来ました。伊藤次男さんの不屈性、私も大変影響を受けてきたひとりです。同盟の国会請願にご一緒することが叶わず、それだけが悔しいとして残っています。これから伊藤さんのご遺志を引き継いで福島県同盟で頑張つて行きます。今までありがとうございました。

今後とも何卒、よろしくお願ひ申し上げまして、転籍が済んだことのご報告に代えさせていただきます。今までありがとうございました。

追記：署名簿一通ですが、添えさせていただきました。

藤さんは、県庁職員、私は町役場職員同じ自治体労働者としてのお付き合いでした。告別式の際の私のお別れの言葉です。御笑読ください。私も小林多喜二に多大なる影響を受けて、人類解放の運動に加わりました。



### 岡崎馨さんの 伊藤次男さんの告別式での「お別れの言葉」

弔辞 お別れの言葉

伊藤次男様へ

伊藤次男さんの御霊前に、日本の平和と民主主義を守る革新の運動を共にした仲間として謹んで追悼の辞を捧げます。

(次ページにつづく)



(前ページのつづき)  
体調が悪いとはお聞きしていましたが、昨日の朝刊新聞の計報欄を見て、わが目を疑いました。動揺し、動転する自分自身を抑えるのにしばしの時間が必要でした。

伊藤さんとの出会いは、かなり昔になります。高卒後、私が職場に就職したのが、昭和47年です。程なくして、自治体の労働組合運動で知り合いになりました。機関決定による特定政党押し付けに反対し、自治体の民主化、政党支持自由論を掲げて戦いました。職場は異なりましたが、同じ仲間として、時間を置かず心を打ち解けあう関係ができました。少数派でしたが、いつも励まされてきました。伊藤さんのような立派な先輩の仲間がいたことで、私も最後まで筋を通して頑張り抜くことが出来ました。

私は、今から6年前に42年間勤めた職場を退職しました。退職後も折に触れてお声を掛けていただきました。今から4

年前の2016年、平成28年の2月3日から3泊4日の日程で『沖繩・宮古連帯の旅』のお誘いを受けて、一緒にさせていただきました。出発の前日、前泊をして伊藤さんの自宅に泊めていただきました。

高速バスで東京に向かいました。新宿バス停でお迎えまでしていた。千葉県松戸市樋野口の自宅まで向かう途中、フーテンの寅さんで有名な葛飾柴又の観光案内をしていただき、寅やのどんごやで団子を食べたことも忘れることが出来ません。大先輩のご案内に恐縮しながらも、伊藤さんの心遣いに伊藤さんの人柄を感じました。

普天間基地の移設先である名護市辺野古キャンプシユワ前で移設反対の座り込みをしている沖繩県民に連帯することが大きな旅の目的でした。沖繩の祖国復帰を目指して命がけで闘った元の衆議院議員瀬長亀次郎さんの不屈館、ひめゆりの塔、ひめゆり平和祈念資料館等など反戦平和の素晴らしい学習の

旅でした。退職後、一度は行ってみたかった沖繩、このような形で実現できたこともみんな伊藤さんのお蔭で、感謝の言葉もありません。

『沖繩・宮古連帯の旅』が縁で、治安維持法犠牲者国家賠償要求同盟に加入することになりました。伊藤さんは、千葉県本部松戸・鎌ヶ谷支部の事務局長の役職にあり、いつも黄色の署名用紙を手にして、毎年5月に実施される治安維持法犠牲者に国家賠償を求める国会請願のため、署名活動に奔走していました。伊藤さんは、また、自ら「原発問題で福島ではどう闘ったか」の書籍を自費出版して、3月11日、今から9年前に起きた東日本大震災による福島原発事故の本質を県内外に鋭く告発して参りました。

年齢を感じさせない情熱的な日々の活動には、私も負けられないと、いつも励まされ勇気づけられてきました。一度ご退院されて、電話でお話をした時には、とても元気な

声でしたので、未だに信じることが出来ません。創立100周年までは頑張ることが伊藤さんの大きな目標でした。その願いが叶わず、さぞかし、無念の境地だったと思うと悔しくてなりません。

伊藤さん、今までの平和と民主主義を守る活動、本当にお疲れさまでした。私が日和ったときには、天国から「何をしてんだ！」と福島弁で喝を入れて下さい。私も伊藤さんの意志を引き継いで、創立100周年には、大きな革新の陣地を築くことに貢献できるように伊藤さんの分まで全力で頑張ることをお誓い申し上げます。伊藤さん、どうぞ、安らかに眠り下さい。本当にありがとうございます。

2020年(令和2年)4月2日  
福島県伊達市霊山町(元霊山町職員)  
岡崎 馨

### 国賠同盟千葉県本部の出版書籍

#### 各界から絶賛、好評発売中!

お申込みは、同盟千葉県本部へ

TEL 043-215-7521  
FAX 043-215-7522



飯島喜美  
東京モスリン工場時代  
(1927~8年頃、15~6歳)

### 「女工哀史を超えた紡績女工 飯島喜美の不屈の青春」

頒価 1500円

著者・玉川寛治(たまがわかんじ)  
治安維持法同盟千葉県本部理事・  
日本国民救援会顧問

侵略戦争に反対し、平和と働く人びとの幸せを願って活動した飯島喜美。天皇制政治のもとで治安維持法によって検挙。拷問に屈せず信念を曲げず24歳で獄死した飯島喜美の貴重な記録。



渡辺政之輔  
1928年当時

### 「戦前の日本共産党と 渡辺政之輔」

頒価 600円

著者・土井洋彦(とくいひろひこ)  
日本共産党中央委員会幹部会委員・  
学術文化委員会責任者



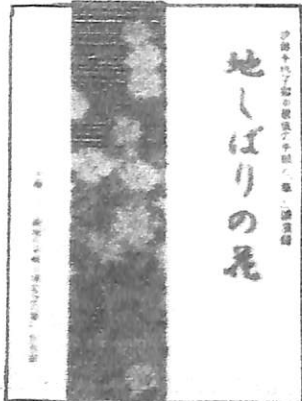
「渡政(わたたま)と愛称され、戦前、日本共産党の委員長であった渡辺政之輔。わずか29歳で没するまで、侵略戦争反対の先頭に立ち、精力的に労働運動や共産党を指導した「渡政」に光をあてる。

伊藤千代子獄中最後の手紙と、「集い」講演録

### 地しばりの花

頒価 500円

(お申込みは、同盟千葉県本部へ)



侵略戦争と無権利の暗黒時代、平和と主権在民と人間の尊厳をかけて闘った若き女性の物語!

劇映画「伊藤千代子の生涯」  
2021年秋 クランクイン!

原案 ● 増補新版

### 「時代の証言者 伊藤千代子」

(学習の友社)  
頒価 1600円

著者・藤田廣登(ふじたひろと)  
労働者教育協会理事、伊藤千代子の会  
(在京事務局、治安維持法同盟千葉県本部)  
(お申込みは、同盟千葉県本部へ)



# 五〇年八月二六日 を忘れない (2)



権田圭助

職場の中には、この民同派の指令に従い、再登録するかどうか苦しい選択が迫られ、とうとう大多数の組合員は再登録に応じるようになってしまいました。私たちがだけが再登録を拒否して、正当な電産の旗を守ることになりました。

も団体交渉を行いました。職場は、しめつけがきびしくなり、暗い日々を迎えました。私たちは公然と話をすることもできなくなりました。このそり活動資金をカンパしてくる人。「きつとそのうちに戻れるよ。それまで頑張れ」と新品のジャンパーをもってきてくれる仲間もいました。そのときほど働く仲間の連帯を強く感じたことはありませんでした。しかし、給料は出ない、出費はかさむで、このまま長く不当解雇反対、復職の運動を続けることは困難になってきました。いろいろな物資販売、資金カンパ活動を続けつつ、失業保険をとり生活費にあてることになりました。職業安定書に出す書類(離職票)に「不当解雇だから、首切りを認める」とはできないが、生活のため、やむを得ず失業保険をとる旨記入したことが、いまだに頭にこびりついています。

退職を認めない証として、退職金はとらずに頑張っていました。裁判は長い、苦しい運動になりました。最高裁判所までがんばりましたが「米占領軍の指令」という偽りの理由で敗訴となってしまいました。同時に会社側は社名を「関東配電」から「東京電力」に変更し、新会社の従業員名簿には、レッド・ページされた者は載っていないとの理由をつけ加えるという全くひどい企みでおしとそうとしました。最高裁もそれを認めるといふ暴挙でした。その後の国鉄民営化のときに国鉄労組員千数百人を名簿か



「来なかったのは軍艦だけ」1948年東宝争議のたたかい。東宝は山本薩夫監督ら日本共産党員20人を解雇。当時映画界から、共産党員と支持者137人がレッド・ページされた。反対して労組員が立てこもった撮影所(東京・世田谷)には武装警官や米軍の戦車まで出動し、弾圧。(1948年8月19日)

# 伊藤千代子「獄中最後の手紙」発掘秘話

なぜ苦小牧か、獄中死の  
原点を見つめなおす

島山忠弘 (3)

それは旧かな遣いの細いペン字で書かれた四通の手紙で、差出人は伊藤千代子、宛名は義母の浅野すて、義妹の浅野淑子宛となっていました。

日付は、一九二九(昭和四)年五月八日、七月二六日が二通、そして七月二九日が最後の手紙でした。

五月八日には、厳しい獄中に



▲公開された4通の手紙(上から5/8・7/28=2通・7/29)、撮影・藤田廣登

思想検事に見せられた後のものと言われ、この手紙は、混乱する気持ちを必死に抑え、何とか立ち直ろうとする気持ちが込められ、訣別の思いを

居りながらも、浅野家族を気遣う優しい気持ち、仲間を励ます言葉を、厳しい検閲を逃れるためか、獄窓からわずかに見える「地しぼりの花」に託して「命あるものは……と綴られており、一三行半が乱雑に消され、検閲の印も押されています。

七月二六日付は、思想検事の策略で、夫たちの裁判を傍聴させられ、しばらくぶりで夫の元気な姿を見せられ、安堵し、興奮して一睡もせず朝となったことを、一通に収まり切れずに二通に分けて義母に書き送ります。そしてこの興奮した手紙から三日後の二九日付は、一転して落胆し落ちこんだ手紙がしたためられていました。

夫・浅野晃の変節「上申書」を思想検事に見せられた後のものと言われ、この手紙は、混乱する気持ちを必死に抑え、何とか立ち直ろうとする気持ちが込められ、訣別の思いを

込めた夫の家族の一人ひとりに呼びかけたのち、「私も真剣に準備している、せんさん(※)はもうずん 歩いてる！」と書いて厳しい検閲を考慮し慎重に言葉を選んで書き綴っています。そして「美しく晴れた夏の朝、又」と結ばれています。「又」は、この続きを又書きますよという意味ですが、永遠にこの「又」は書かれることはありませんでした。

全文を指でなぞるように読んだのち、私はこれだ！と確信しました。獄中から千代子が発信して七三年、東栄蔵氏の手元を離れて二四年が経ち、千代子研究者から「幻の手紙」といわれ、探し求められてきた貴重な手紙がいま眼前にある。私は何か歴史に残る重大な転換点に出会ったような気持ちとともに、「長く眠っていたこの手紙を、この地で最初に観た者として、何らかの行動を起こさねばいけないのではないか」という想いに捉われたのでした。

少しさかのぼりますが、一九四九年には、下山、三鷹、松川事件などの謀略事件が相次いでおり、共産党員や労組活動家がやっただかのような大々的な宣伝が行われました。

(次号につづく)

(※)千代子のまいたこの平林せん。諏訪の女工生活から千代子の援助で活動家に。千代子らの推薦で新潟県で「赤色信越」発行に携わる活動中に3・15事件で検挙。千代子は市谷刑務所から新潟刑務所獄中のせんの救援を外部に依頼していた。

## 手紙の公表はできない！

ところが、館長は手紙は「浅野の関係者がいる」との一点張りで「公開できない」と繰り返しました。その時になって、浅野が手紙の寄贈寄託に当たって、当時の図書館長の楠野四夫氏に「自分が死ぬまで手紙を公開しないで欲しい」と依頼し、さらには「貴図書館に保管して頂きたい」という要請を書き送っていたことがわかりました。

(次号につづく)

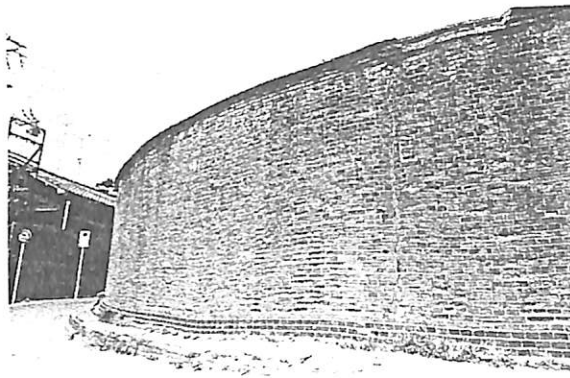


# 九十九里闘争に

## 参加して

### 50年近くたった今

(5)  
宮崎弘夫



新潟刑務所

新潟の刑務所に移り、何日目だったでしょうか。事務所から呼び出されましたが、私服のアメリカの検事だという人が、「君たち愛国の青年をこんなところに閉じ込めておくことは、

アメリカ合衆国として忍び難い。一刻も早く出てもらいたい……。

共産党をやめたら明日にも釈放したいと思っっているがどうだろう」

「共産党は正しいと思っていません。私は共産党員をやめません。ここに残ります」

「若しも釈放されたら、また米軍を侮辱しますか」

「私は米軍を侮辱したこともなければ、する意思もありません」

要件はそれだけでした。独房に戻り考えました。これだな、奴らのスパイの作り方は。

さらに何日か経った頃、食事運びの受刑者が房の覗き窓から声をかけ、党員の人から頼まれてきましたと一枚の紙を投げ入れて去りました。開いてみたら次のように書いてありました。「今度の日曜日、希望協会に出てください」

\*「希望協会」

教会堂では毎日曜日、一

週間おきの神・仏交代の講話がありました。希望す

るものだけが聴くから「希望協会」といわれていまし

た。

これは、日本共産党新潟刑務所支部への出席勧告でありました。一ヶ月に何度かは必ず支部会議が持たれましたが、支部長は新潟県農民出身の、中央委員の佐藤さとじさんでした。

会議では、健康維持のため明るい電球を、机を要求するとか、一日も早く仕事場へ出られるようにすることなど、受刑者の要求を汲み上げ、いかにして組織するかなどが論じられました。

仕事場に出るようになった私の工場では、食事改善運動に取り組みしましたが、密告者により失敗しました。が、一定の成果はありました。中心となった仲間(受刑者)は軽い説教だけ。私は何の咎めもありませんでした。これは私が、アメリカからの預かり者だったからでしょう。

こんなこともありました。ある日、看守が独房の所に来て、

「宮崎さん教えてもらいたいのですが、実は部長試験の問題で

すが」

「私はダメですよ。人に教えるほど知識はないですから」

「いや、宮崎さんの得意とする社会科です」

という訳で、それから仕事の合間を見ては私の所に参りました。

- ・社会主義と共産主義の相違
- ・共産党と社会党の相違
- ・哲学とは一口でいえば
- ・共産主義者の宗教観は
- ・ソビエト連邦と日本共産党の関係

その他いくつかの問題に私なりに答えましたが、喜んでおりました。その時間は、看守・受刑者を忘れた人間と人間の交流でした。

(おわり)